

はくぶつかん

HIRATSUKA CITY MUSEUM '84 3月号

□ 春 期 特 別 展 □ □ □

平 塚 の 植 物

会 期 昭和59年3月1日(木)～4月8日(日)(月曜日・祝日・月末休館)

会 場 平塚市博物館・特別展示室

内 容 「四季の植物」 カラー写真パネル30枚/植物標本30点
「もうひとつの植物」 カラー写真パネル 5枚/植物標本10点ほか
「植物と昆虫」 カラー写真パネル 2枚/果実標本20点ほか
「変わりゆく植物」 植物標本 10点/地図ほか



△ 平塚の花 カワラナデシコ

3月の行事

1	木	プラネタリウム(団体)
2	金	
3	土	プラネタリウム(一般)、古文書講読会、土曜観察会「自然の新聞作り」
4	日	プラネタリウム(一般) 自然観察会「酒匂川上流をたずねて」
5	月	(休館日)
6	火	プラネタリウム(団体)
7	水	プラネタリウム(団体)
8	木	プラネタリウム(団体) デッサン教室
9	金	デッサン教室、星を見る会
10	土	プラネタリウム(一般) 土曜観察会「自然の新聞作り」 石仏を調べる会
11	日	プラネタリウム(一般) 体験学習「拓本墨を作ろう」
12	月	(休館日)
13	火	プラネタリウム(団体)
14	水	プラネタリウム(団体)
15	木	プラネタリウム
16	金	
17	土	プラネタリウム(一般) 古文書講読会
18	日	プラネタリウム(一般)地層観察会
19	月	(休館日)
20	火	(春分の日・休館日)
21	水	プラネタリウム(団体)
22	木	プラネタリウム(団体)
23	金	
24	土	プラネタリウム(一般) 石仏を調べる会
25	日	プラネタリウム(一般)
26	月	(休館日)
27	火	
28	水	プラネタリウム(一般)
29	木	プラネタリウム(一般)
30	金	
31	土	(月末休館日)

博物館の行事

あなたも参加してみませんか

●春期特別展「平塚の植物」

「四季に咲く」、「もう一つの植物」、「植物と動物」、「ふえる帰化植物」の4コーナーに分け、カラー写真パネル約30枚と植物標本約80点を展示。

会期 3月1日(木)～4月8日(日)

会場 博物館・特別展示室

●土曜観察会・年間参加者募集

「自然の新聞づくり」をテーマに、2回野外で動植物の観察をし、3回目でその結果を記事にまとめて新聞をつくりまします。

日時 原則として毎月第2、4土曜日

13時45分～17時

場所 市内各地

申し込み 参加希望者は、60円切手同封の上、3月末日までに、博物館までお申し込み下さい。日程表と参加の手引きをお送りします。

●地層観察会・年間参加者募集

「海の石、川の石」をテーマに、毎月1回(日曜日)の野外観察と隔月に1回(日曜日)館内でまとめを行います。

内容 相模川、金目川、酒匂川及び国府津～平塚海岸の石の観察。

対象 中学生以上

申し込み 参加希望者は、60円切手同封の上、3月末日までに、博物館までお申し込み下さい。案内書をお送りします。

●古文書講読会・年間参加者募集

村に残る江戸時代の文書を読み、地域の歴史を学びながら、歴史に親しむ・・・。

日時 第1、3土曜日 14～16時

対象 高校生以上・一般市民(30名)

申し込み 往復ハガキに、年齢・職業・電話番号を明記の上、4月末日までに博物館までお申し込み下さい。申し込み多数の場合は抽選。

平塚の年中行事

3 花見

花にうかれる季節にはまだ少し早いのですが、今月はお花見の話をしましょう。お花見といえは、だれもが4月上旬の桜の花を思い出すことと思います。葉をすっかり落とし枯木のようにになった木にうす桃色の花をつける桜の開花時期はソメイヨシノが基準となり、九州から関東地方の太平洋岸の地方では3月末日が標準とされています。関東地方ではだいたい海拔100メートル高くなるごとに開花が2日おくれ、箱根を例にすると、もっとも低い湯本で4月2日ごろに咲き始め、高く登るほどおくれ宮の下では4月9日、強羅では4月10日、早雲山では4月15日頃に咲き始めるといいます（大後美保『季節の事典』）。平塚は湯本より海拔高度が低いので、開花は4月2日より少し早くなるのが通常です。

ソメイヨシノの満開日は、平塚周辺では4月6日から10日頃までの間が平均で、この頃には桜の下で花見の宴がたけなわとなります。平塚の花見といえは、かつては金目川土手の桜が有名で、その賑わいぶりは今でも語りぐさとなっています。当時は地元の青年たちが花見客にムシロを貸して青年会の資金に当てたなどの話を聞くことができます。現在では湘南平が桜の名所となり、多くの花見客で賑わい、また博物館の近くの八幡山公園でも宵桜のもとでの花見の宴が盛んに行われます。例年になく寒い冬をすごした今年は、いつもより多くの花見客があることと思います。

さて、こうした花見は、もとをただせばれっきとした民俗行事の1つで、平塚では3月のお節供の行事として行われていました。今では3月の節供は、前回の節分同様、暦の変化の影響を受け、花のない季節となっ

ていますが、旧暦の時代には今の4月上、中旬に当たり、ちょうど桜の季節の行事だったわけです。

暦が新暦にかわっても、お節供は花の季節という季節感は久しくつちかわれてきたことでしたので、1か月遅れの4月3日に節供をしていたところが多くあります。平塚では、市西部、北部の土沢や金目、岡崎などでは昭和3、40年頃まで1か月遅れでしていました。当時は感覚と実際が合った形でお節供が行われていたわけで、たとえば土屋では、雛人形を飾るほか、男女の子供たちが花見といって重箱に巻き寿司や稲荷寿司、煮しめ、タニシの煮つけなどを詰め、徳利に甘酒を入れてムシロをもって近くの山へ行き、御馳走を食べて1日遊んだといわれています。吉沢や金目でも同じように子供たちが花見をし、行く場所は事前に下見に行き決めておきました。

3月のお節供が雛段を飾る女兒のお節供となったのは江戸時代の中頃以降、江戸などの大都市から全国にひろまってからで、土屋などの男女の子供による花見は、それ以前からの節供の古い行事といえます。平塚の三月節供の花見は子供たちだけの行事となっていますが、この時期に花のある山へ大人も子供も登って食事をしたり、山から花を摘んできて飾ったりすることは全国的にみられることで、現在のお花見はこうした行事が背景になっています。花にうかれる花見の姿は、決して

▲ 4 ページへつづく



△ 金目川堤の桜（『目でみる平塚市図録』より）
—大正時代～昭和初期—

プラネタリウムの投影時刻等が
4月から変わります

①投影が始まる時刻

		3月まで	4月以降
土曜日	第1回	13:40	14:00
	第2回	15:00	15:30
日曜日	第1回	10:30	11:00
	第2回	13:30	14:00

それぞれ10分前より開場いたします。

②きっぷの発売

開館(9時)と同時に当日のきっぷを発売します。第1回、第2回どちらでも買うことができます。ただし第1回のきっぷで第2回を見たり、第2回のきっぷで第1回を見たりすることはできません。

3月末までは従来どおりの時刻(土曜日第1回12:00第2回14:00 日曜日第1回9:00第2回12:00)に発売を開始します。

受入寄贈資料

2. 2 アモイオヒキコウモリ 南足柄市和田
ケ原501 鈴木稚人様
- 2 タマシギ羽毛 小田原市曾比3,105
一寸木盛様
- 14 ウナイグワ 平塚市千須谷195
石川好一様

御協力を深く感謝いたします。

※3ページよりつづき

現代の所産ではなく、日本人のもっている原質的な姿の一面ともいうことができます。この時期に山へ行って花を見たり、採ってきたりする行事には、三月節供の他、3・4月の山遊び、卯月八日といわれる4月8日の行事などがあり、これらは古代の文献にみえる歌垣や山の神霊の里への行幸という考え方がもとになっているとされています。
(学芸員・小川直之)

▽ この春休み ▽ ▽ ▽ ▽ ▽

アジアの国々を訪ねてみませんか?

エキゾチック・ジャパンは、異国情緒を探し歩く、国鉄の国内キャンペーン・・・。

みなさんが、この春休みに、「アジアの国々を訪ねる・・・」というのは、近くの博物館を訪ねて、直接アジアの文明に触れ、その国を理解し、国際感覚を身につけるという趣向・・・。

歴訪先の博物館を下記のとおり御紹介しますの
で、出発前に、開館時間・休館日・入場料などを
各施設ごとにチェックしてから、スタートして下
さい・・・では、よい旅を!

□古代オリエント博物館

「中国秦・兵馬俑展—始皇帝とその時代」

兵馬俑14体、弓・槍等30点を展示。他に、
オリエントに関する資料を多数展示している。

～4月15日まで

東京都豊島区東池袋3-1-4

サンシャイン・シティ内 文化会館6階

☎03-989-3491

□松岡美術館

「中国陶磁展—漢から清まで2000年の展開」

館蔵品より三彩大壺、青花龍唐草文天球瓶ほか
200点出陳。

～3月31日まで

東京都港区新橋5-22-10

☎03-437-2787

□西武美術館

「パキスタン・ガンダーラ美術展」

NHK教育テレビ放送25周年を記念し、シル
クロード東西文明の出会い・・・を展示。

～5月6日まで

東京西武百貨店・池袋店12階

☎03-981-0111 (内線5321)

□東京国立博物館「インド古代彫刻展」

3月20日～5月6日

東京都台東区上野公園13-9

☎03-822-1111